

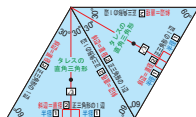
敷き詰められる正多角形：正三角形、正六角形（正三角形×6個）、正方形

正六面体の変化

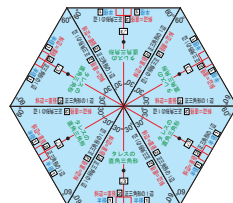
平面



1枚
(正三角形)

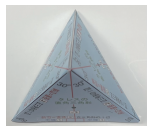


2枚
(ひし形)

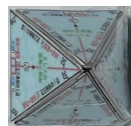


6枚
正六角形

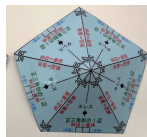
立体



3枚：正三角錐
(正四面体)



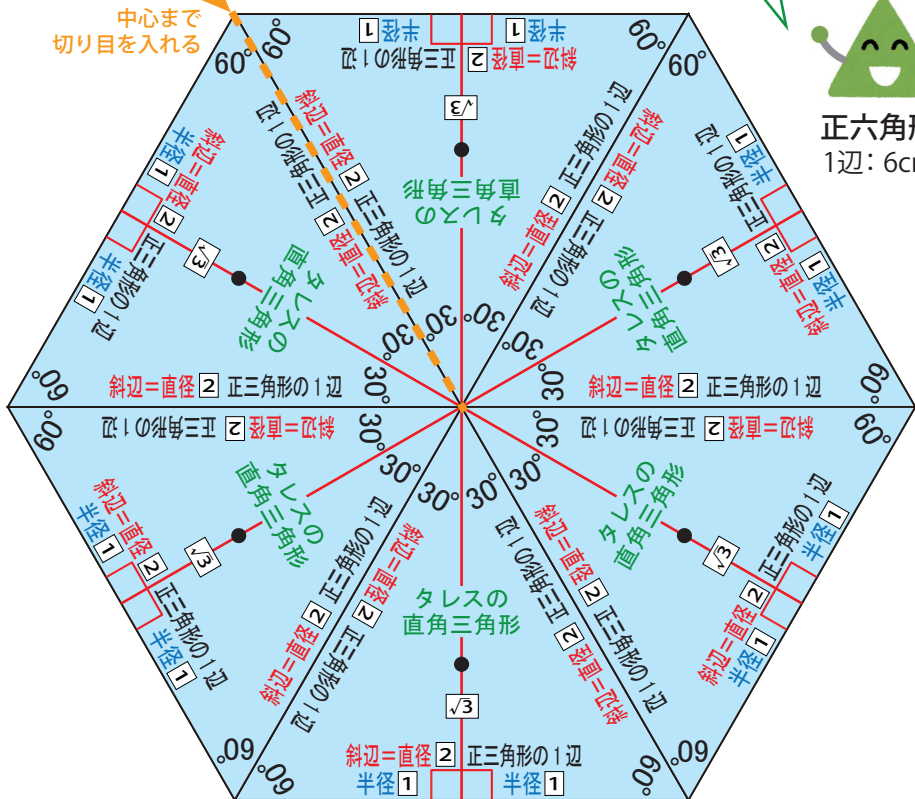
4枚：正四角錐
ピラミッド型



5枚：正五角錐
(正二十面体の上部分)

『折畳んだ六角形』を立体の上にかぶせてみよう！

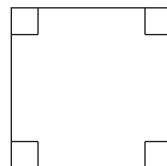
中心まで
切り目を入れる



正六角形
1辺：6cm

1辺：6cm

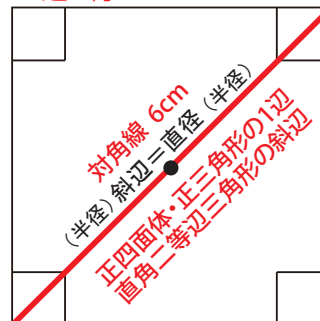
正方形



6枚
(正六面体/立方体)

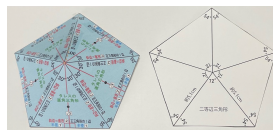
タレス立方体の大きさ

1辺：約4.2cm



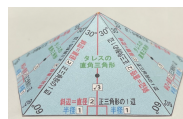
正三角形5枚の「正五角形」

上から見る



サイズが同じ

横から見る



立体

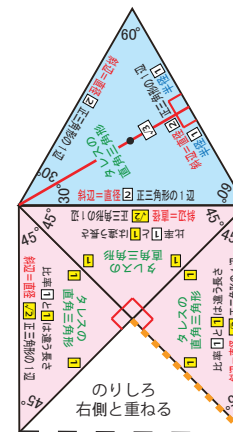
(正二十面体の上部分)

平面

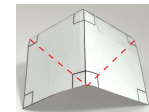
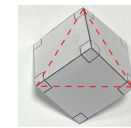
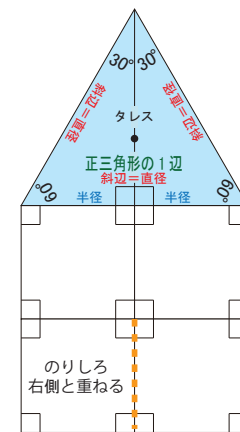
「タレス直角三角形メソッドの作品」は
東京理科大学『数学体験館』に展示されています

展開図の違い

「タレスの展開図」は
『立体になる』



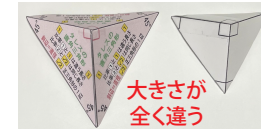
「通常の展開図」は
『立体にならない』



上記の写真の
赤い点線で切ると
タレスの展開図と
同じ形になる

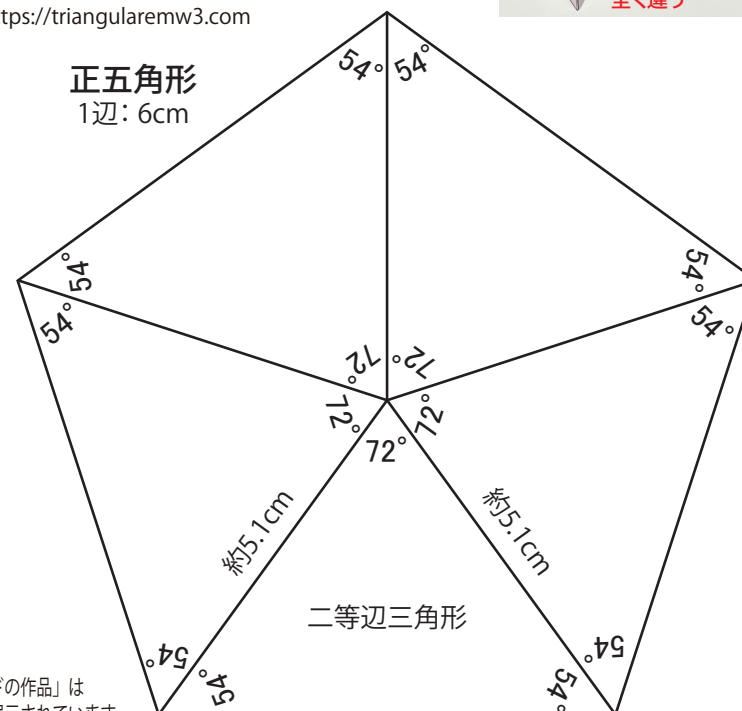
中心まで
切り目を入れる

中心まで
切り目を入れる



大きさが
全く違う

正五角形
1辺：6cm



1辺：6cm